

犯罪被害者に支援を

津別高校生ら
街頭で訴え自作のしおりなどを手渡す
津別高ボランティア同好会の生徒(右)

【津別】津別高ボランティア同好会と美幌署は、犯罪被害者週間(11月25日～12月1日)に合わせて、傷害事件や交通事故などさまざまな犯罪被害に遭った人への支援や理解を街頭で訴えた。図書館やスーパーマーケットなどが入居する町中心部の多目的施設「ウッドリウム」とその周辺で、11月28日に実施。同

好会メンバー6人と教職員、同署員ら計10人が参加した。

生徒らは事前にラミネート加工した自作のしおりを計60部作成。道行く町民らに啓発グッズとともに配布した。

同好会の前田陽向(ひなな)部長(17)は「3年間は『犯罪被害者への理解を深めてもらい、同時にこのしおりも使ってくれたらうれしい』と話していた。

(青山秀行)